

令和2年度岡山県経営革新アワード受賞企業

グランプリ 宮下酒造株式会社

【経営革新のテーマ】

■計画期間：5年間（平成26年7月1日～令和元年6月30日）■

蒸留酒文化を創造するビジネスモデルの構築

■商品の新たな生産又は販売の方式の導入/役務の新たな提供の方式の導入その他の新たな事業活動■

【取組内容】

当社は、商品名「極聖（きわみひじり）」を代表とする清酒の製造販売を行いながらも、独歩ビールをはじめとするさまざまな酒類の商品開発を行ってきた創醸100年を超える酒類製造企業です。これまで、人口減少や高齢化に伴う酒類の消費量減少等、業界全体における厳しい外部環境の変化への対応として、【新しい酒造業のあり方】を模索し続けてきました。本計画では、国内では少なかったウイスキーやジン等を製造する小規模蒸留所の導入により、高付加価値蒸留酒の製造を開始しました。加えて、食事をしながら蒸留工程の見学や隣接する工場にて酒蔵見学等ができる「酒工房 独歩館」を設立し、消費者への酒文化の発信拠点として、観光資源を盛り込んだビジネスモデルを創生しました。さらに、アンテナショップ「クラフトビアショップ独歩」も出店し、販路拡大にも努めています。その結果、酒文化の発展に貢献するとともに、蒸留酒文化の流れを創造し、新たな経営モデルを実現することで、自社の事業価値向上にも繋がりました。

岡山市中区西川原184

優秀賞 株式会社襟立製帽所

【経営革新のテーマ】

■計画期間：5年間（平成26年8月1日～令和元年7月31日）■

オーダー帽子を核にした都市型SPA事業の展開

■新役務の開発又は提供/商品の新たな生産又は販売の方式の導入■

【取組内容】

当社は、麦わら帽子の下請け製造業者として創業し、現在は倉敷市に店舗を構える帽子製造業者で、自社ブランドによるSPA事業（SPA:specialty store retailer of private label apparel）を本格化しています。製帽業界では製造と小売が分業化されていることが多いなか、本計画では、顧客毎にオーダーメイド型の帽子を企画から生産、販売まで一貫して行うとともに、修理等のアフターサービスの拡充をすることで、ブランド力の強化に努めました。独自の商品企画力を活かし、着こなしも含めたトータルファッションとして帽子を提案することで、国内有名セレクトショップとのコラボ商品の製作も実現し、こだわりの強い男性顧客からも支持を得ることができました。結果として、都市部百貨店への常設展示への成功等、下請体質からの脱却実現にも繋がりました。

浅口市鴨方町鴨方160-8

優秀賞 P・O・Pカンパニー株式会社

【経営革新のテーマ】

■計画期間：4年間（平成27年6月1日～令和元年5月31日）■

「異形状のぼり旗」の量産加工による競争力強化

■商品の新たな生産又は販売の方式の導入■

【取組内容】

当社は、「のぼり旗」を中心とする販促用品の印刷・製造を行う企業です。のぼり旗の形状が長方形という既成概念により製品の差別化が困難なことを当社は課題として捉えておりました。

この課題を解決するために、当社は既存事業であった「長方形」のぼり旗に加え、デザイン性や視覚的効果が高く高付加価値製品である「異形状のぼり旗」の量産加工体制構築に向けて取り組みました。「異形状のぼり旗」の製作時に人手が必要不可欠であった裁断加工において、段ボール用レーザーカッターの転用・開発を重ねるとともに、転写工程を省くプリント手法の導入を行い、高付加価値製品の短納期化・量産化を実現しました。結果として、多数の国内大手企業との継続的な取引にも成功し、更なる収益の向上にも繋げることができました。

岡山市南区浦安南町220-1

上記受賞企業のほか、令和元年に経営革新計画の計画期間が終了した89社のうち、経営の向上が顕著であり、他の模範となる実績を上げた令和2年度岡山県経営革新アワードへのノミネート企業は次の6社です。

【企業名】

【経営革新のテーマ】

株式会社アイ・エス

ステンレス加工技術を生かした医療分野への進出

有限会社ウイルパワー

自社が全国のリユースショップの窓口となり、国内では再販しにくいリユース、リサイクル商品の海外販売を実施

株式会社勝山鉄工所

鉄骨加工の効率化及び生産体制の強化

有限会社高原亭

地元「旬」食材を使用した飲食機能強化によるブランド化と観光需要の獲得

有限会社もとや

「倉敷おからクッキー」ブランドの新コンセプト商品の開発による売上向上と食品製造メーカーへの本格進出

守永運輸株式会社

新設する荷捌き保管庫を活用した展示会・アフターサービス業務の提供と新規顧客獲得